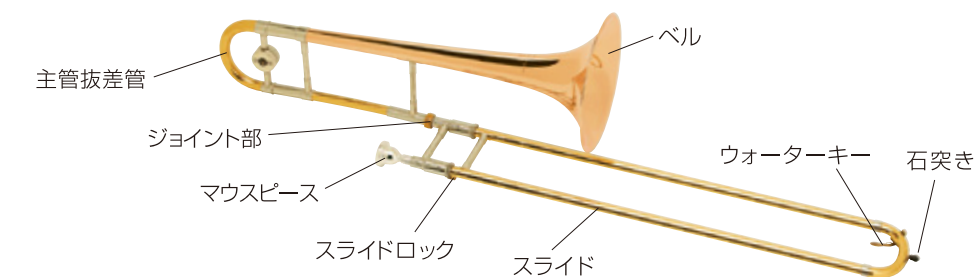


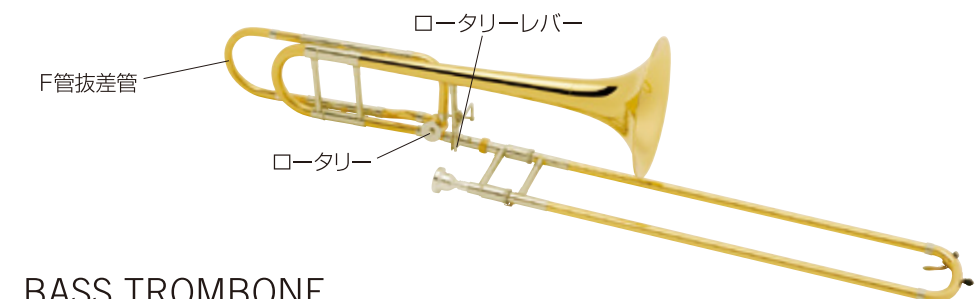
## TENOR TROMBONE

テナー・トロンボーン



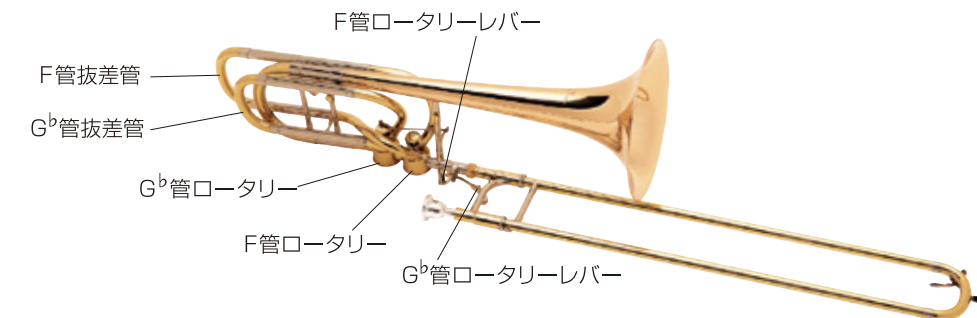
## TENOR BASS TROMBONE

テナー・バス・トロンボーン



## BASS TROMBONE

バス・トロンボーン



インナーズライド



アウトースライド



### ■ラッカー仕上げについて

ラッカー塗装の材質は樹脂のため、ご使用にともない摩耗したり、剥離する場合があります。また、経年変化により金属が変色する場合があります。

いずれの場合もご使用には影響ありませんが、金属の腐食・摩耗が激しい場合はお買い上げ店または弊社サービスセンターへご相談ください。



ラッカー仕上げ

### ■ご注意ください

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 小さな部品を誤飲する恐れがあるため、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 針のように鋭い部品を使用していますので、取り扱いには十分注意してください。
- 破損がある場合は、使用を中止してください。

掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。

## BUFFET CRAMPON

株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパン

〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-17  
TEL.03(5632)5511 FAX.03(5632)5526

営業時間 10:00~18:00(日・月曜日、祝日定休)

ショールーム TEL.03(5632)5728

サービスセンター TEL.03(5632)5524 (※10:00~17:30)

### 取り扱い説明書

〈アントワヌ・クルトワ〉〈B&S〉

## トロンボーン

(テナー／テナー・バス／バス)



掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。

BUFFET CRAMPON

Antoine Courtois Paris



## ■演奏前の準備

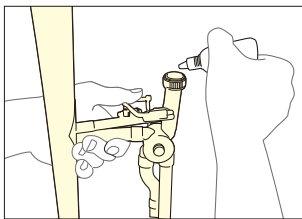
### 【スライドの準備】

1. スライドロックをゆるめ、アウタースライドを抜き取ります。▶……………▶ スライドは曲がりやすいので、取り扱いに充分気を付けてください。また、スライドにへこみや歪みがあると動作不良の原因となります。
2. インナースライドにスライドクリームまたはスライドオイルを塗ります。クリームタイプの場合は、ごく少量をインナースライド全体に塗り伸ばします。▶……………▶ オイルタイプの場合は、使用法の異なるさまざまなオイルが市販されています。それぞれの使用法に沿ってご使用ください。
3. ウォータースプレーで充分に水を吹き付けてください。
4. インナースライドとアウタースライドをセットし、数回動かしながら演奏中にスライドの動きが悪くなった場合にも、ウォータースプレーで水を吹き付けてください。

### 【ロータリーバルブオイルの注油】

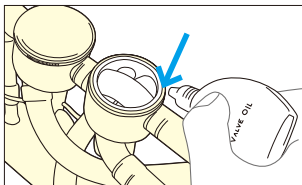
#### 【トラディショナルロータリー】

本体ジョイント部より、ロータリーレバーを押した状態で、ロータリーバルブオイルをさしてください。その後、数回ロータリーレバーを上下させ、ロータリーバルブオイルをなじませます。



#### 【ハグマンロータリー】

ロータリーキャップを外し、バルブオイルをさしてください。その後、数回ロータリーレバーを上下させオイルをなじませます。



## ■組み立て

1. 管体のジョイント部にスライドを差し込み、しっかりと固定させます。▶……………▶ スライドは必ず2本の支柱を持ってください。
2. ジョイント部のネジを締めてください。▶……………▶ 管体とスライドの角度は演奏しやすい位置にセッティングしてください。

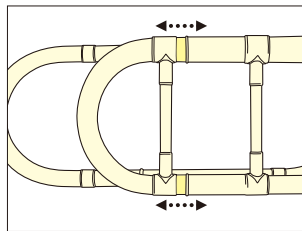
### 【マウスピースの取り付け】

マウスピースを軽く差し込みます。  
強く差し込むと抜けなくなることがあるので注意しましょう。

掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。

## ■ピッチの調整

ピッチの調整は、各拔差管をスライドさせて行います。ピッチは気温に影響されるので、演奏前に充分に息を吹き込んで楽器を温めてから調整してください。



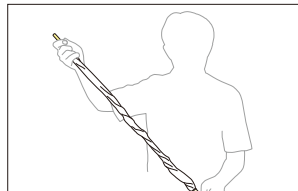
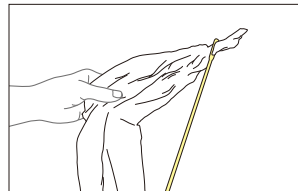
## ■演奏後のお手入れ

### 【水抜きとロータリーバルブオイルの注油】

1. ウォーターキーからスライドの水分を充分に抜いてください。▶……………▶ スライドに古いクリームやオイル、水分が残ったまま長期間放置すると、クリームやオイルが劣化してしまい、動作不良の原因となります。また、砂埃などがスライドに入ると管を傷つける場合があります。
2. 演奏前と同様にロータリーバルブオイルを各ロータリーにさしてください。

### 【スライドのお手入れ】

1. クリーニングロッドにガーゼを巻き付け、アウタースライドとインナースライドの内側の水分と汚れを拭き取ります。その際、クリーニングロッドとガーゼと一緒にしっかり握ってください。▶……………▶ クリーニングロッドが管の内側にキズをつける場合があるので、必ずガーゼを全体に巻き付けましょう。



2. インナースライドの表面の水分と汚れを拭き取ります。

### 【楽器表面のお手入れ】

楽器の表面をクリーニングクロスでやさしく拭いてください。

## ■定期的なお手入れ

### 【各拔差管のお手入れ】▶……………▶

1. 各拔差管の古いグリスを拭き取り、新しいスライドグリスを塗ります。
2. 拔差管にグリスをなじませるように2～3回ス：

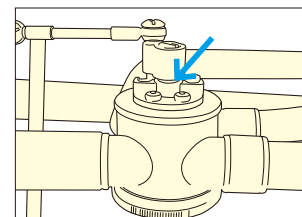
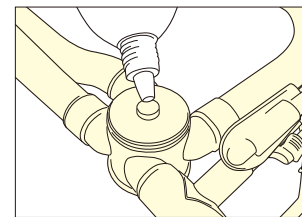
掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。

### 拔差管はまっすぐ抜き差し

拔差管は2本の管で構成されています。両方の管に均等な力が加わるようにまっすぐ抜き差ししましょう。特に短い管は抜きにくいので注意して抜き差ししてください。

### 【ロータリーのお手入れ】

1. ロータリーのキャップを外し、中心部にロータリーオイルを少量注油します。
2. ロータリーの回転軸にはキーオイルなどを少量注油します。



### 【マウスピースのお手入れ】

マウスピースは、マウスピースブラシに中性洗剤を含ませ、内部にブラシを通した後、きれいな水で充分に洗い流してください。

## ■楽器の洗浄

管内の汚れがひどい場合や、砂埃などの異物が混入した場合は、楽器の洗浄を行きましょう。

### 【スライドの洗浄】

1. 中性洗剤を含ませたフレキシブルクリーナーで、インナースライドとアウタースライドの内側を洗います。
2. 洗浄後、きれいな水で充分に洗い流してください。

### 【本体の洗浄】

1. テナートロンボーンは主管拔差管を外します。
2. 中性洗剤を含ませたフレキシブルクリーナーで、本体と主管拔差管の内側を洗います。
3. 洗浄後、きれいな水で充分に洗い流してください。▶……………▶

### こんな時は

弊社サービスセンターまたはお買い上げ店にご相談ください。

#### 衝撃でゆがんでしまった。

衝撃を受けると管体がゆがんだり、可動部が変形して動作不良の原因となる場合があります。

#### 異物が取れない。

管内にさまざまな異物（バルブオイル、クロス等）が入り込み、取れなくなることがあります。

#### ハンダが外れてしまった。

ハンダが外れていると金属が共振し、異音が生じる場合があります。

掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。